

【一般演題】 1 日目

8月24日(木)			会場 1-A (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
24日 10:30 ~ 12:10 100分	車いす 1	小林博光 総合せき 損セン ター	24-A-01	手動車いすの寿命指標化に関する研究(第1報)	(有責)日本福祉用具評価センター	友成安伸	1
			24-A-02	リクライニング姿勢が招く脊柱変形について	重症心身障害児施設ソレイユ川崎リハビリテーション科	人見眞理	3
			24-A-03	ブロック系舗装における車いすの乗り心地について	山梨大学 大学院	岡村美好	5
			24-A-04	シリア・アラブ共和国における車いす技術支援の報告	徳島大学大学院先端技術科学教育部	松田靖史	7
24日 13:20 ~ 15:00 100分	車いす 2	北野義明 石川県 リハビリ テーショ ンセン ター	24-A-05	簡単な動作で開ける車いすフットサポートの開発	有限会社車座	巴 雅人	9
			24-A-06	工業用無人搬送車を応用した車いす牽引式電動ユニットの試作	総合せき損センター	小林博光	11
			24-A-07	プラットホーム一列車間の段差・隙間が手動車いすに与える影響と対策に関する研究	東洋大学ライフデザイン学部	米田郁夫	13
			24-A-08	伸縮性通気性ファブリックを用いた車いすシートの開発	(株)川島織物セルコン	渡場秀将	15
24日 15:10 ~ 16:50 100分	姿勢保持 1	飯島 浩 横浜市 総合リハ センター	24-A-09	座位保持の難しいこどもの椅子を考えるー1	株式会社 シーズ	山崎一雄	17
			24-A-10	肢体不自由児とその家族の「楽しく」「生活を豊かに」「生活を豊かに」を実現する取り組みについて	特定非営利法人「生活を豊かにする」障害児・者支援福祉協会	谷口博朗	19
			24-A-11	現場で役立つ「座位保持装置製作技術者育成」スクール・講習・セミナーのご紹介	特定非営利法人「生活を豊かにする」障害児・者支援福祉協会	谷口博朗	21
			24-A-12	アシストシーティングシステムを用いた高齢者用車椅子クッションの作成事例	株式会社ひげ工房	松田 薫	23

# 【一般演題】 1 日目

8月24日(木)			会場 1-D (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
24日 10:30 ~ 12:10 100分	義肢装具 1	富山弘基 橋本義肢 製作所	24-D-01	評価用下肢装具の使用状況報告	パシフィックサブライ株式会社	松本浩司	25
			24-D-02	デザイン性を重視した半既製品装具に関する装着者へのアンケート結果報告	川村義肢株式会社	平見啓介	27
			24-D-03	ペット用足首補装具の試作	岡山県工業技術センター	椋代 弘	29
			24-D-04	協調型歩行支援装置を用いた吊り上げトレッドミル歩行	労災リハビリテーション工学センター	武田夏佳	31
24日 13:20 ~ 15:00 100分	移動・ 交通 1	鎌田 実 東京大学	24-D-05	サドル付き歩行補助車の研究	玉川大学	柳原直人	33
			24-D-06	知的障害児のための乗込み型屋外自走車の開発	有明工業高等専門学校	木下正作	35
			24-D-07	室内用立位・移動補助具の開発 第2報 -使用状況調査-	北九州市立総合療育センター	中村詩子	37
			24-D-08	鉄道車両内における吊り輪の利用実態に関する研究-地下鉄路線と通勤路線の比較から-	浅井学園大学	石橋達勇	39
24日 15:10 ~ 16:50 100分	計測評価 1	谷本義雄 吉備高原 医療リハ センター	24-D-09	筋萎縮性側索硬化症患者のスイッチ操作評価のための接触圧計測	埼玉県総合リハビリテーションセンター	河合俊宏	41
			24-D-10	慢性期対麻痺の車椅子前進および後進駆動時に手掌部にかかる圧の比較	国立病院機構 村山医療センター	田中尚文	43
			24-D-11	指圧教育支援システムの検討	神奈川工科大学	吉野和芳	45
			24-D-12	長期検査への参加対象者における心理特性	鳴門教育大学	高原光恵	47

# 【一般演題】 1日目

8月24日(木)			会場 1-E (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
24日 10:30 ~ 12:10 100分	住宅 1	西村 顕 横浜市 総合リハ センター	24-E-01	車イス利用者のためのシステムトイレの試作	福井工業大学	田辺孝一	49
			24-E-02	車いす使用者の住宅内移動スペースに関する研究(その2) - 廊下・開口幅と車いす全幅との関係について -	兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所	室崎千重	51
			24-E-03	多目的トイレの扉とその周囲についての研究(その2) - 引き戸と開き戸及びその周囲の特性 -	佐賀大学医学系研究科	村田知之	53
			24-E-04	階段端の手すりの延長 - 市販手すりを使って -	長崎大学大学院医歯薬総合研究科保健学専攻理学・作業療法学講座	長尾哲男	55
24日 13:20 ~ 15:00 100分	褥瘡	木之瀬隆 首都大学 東京	24-E-05	車いす用クッションの快適性に対する自律神経系の影響	立命館大学理工学部ロボティクス学科福祉工学研究室	河原幸恵	57
			24-E-06	クッションカバーの影響を考慮した車いすクッションの温湿度測定	立命館大学大学院 理工学研究科 情報システム学専攻	長谷川荘玄	59
			24-E-07	脊髄損傷者のための圧力計測によるマットレス選択	吉備高原医療リハセンター	谷本義雄	61
			24-E-08	臀部発汗量を指標とした車いすクッションの通気性評価	総合せき損センター	江原喜人	63
24日 15:10 ~ 16:50 100分	介助機器 1	長尾哲男 長崎大学	24-E-09	靴置き型離床センサの開発と運用経験	関西リハビリテーション病院	渡邊義則	65
			24-E-10	病院における見守り機器の使用調査	兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所	大森清博	67
			24-E-11	使い捨て尿取りパッドに内蔵した尿検知システムの開発	岡山県工業技術センター	椋代 弘	69

# 【一般演題】 1日目

8月24日(木)			会場 1-H (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
24日 10:30 ~ 12:10 100分	自立と 技術支援 1	米田郁夫 東洋大学 ライフデ ザイン学 部	24-H-01	福祉用具活用の実際～在宅・施設での車いすクッションの誤用調査と対策～	甲州リハビリテーション病院	前田 哲	71
			24-H-02	開発協力経験と福祉機器開発への要望	有限会社セカンドステージ	越澤 孝	73
			24-H-03	技術支援における経験情報の知識化	星城大学 リハビリテーション学部	畠山卓朗	75
			24-H-04	インテリアデザインを考慮した自立支援型ベッドの試作	国際医療福祉大学 リハビリテーション学部	大庭潤平	77
24日 13:20 ~ 15:00 100分	就 労	古川直樹 兵庫県 総合リハ センター	24-H-05	大阪市職業リハビリテーションセンターにおける職業訓練・就労支援について①	大阪市職業リハビリテーションセンター 情報処理科	栗田大輔	79
			24-H-06	大阪市職業リハビリテーションセンターにおける職業訓練・就労支援について②	大阪市職業リハビリテーションセンター 情報処理科	合田吉行	81
			24-H-07	大阪市職業リハビリテーションセンターにおける職業訓練・就業支援について③	大阪市職業リハビリテーションセンター 情報処理科	池田泰将	83
			24-H-08	IT社会における重度障害者の在宅就業支援を考える	バーチャルメディア 工房ぎふ	上村数洋	85
			24-H-09	高齢者の姿勢変換支援システムに関する研究	職業能力開発総合大学校 福祉工学科	高貝嘉明	87
24日 15:10 ~ 16:50 100分	マネジメ ント	米崎二郎 大阪市 職業リハ センター	24-H-10	社会福祉系人材の福祉用具市場への職域拡大とその課題	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部	黒田大治郎	89
			24-H-11	地域の経営資源とテクニカルエイド供給に関する研究-中小企業と公設試の支援機能のあり方を中心に-	日本福祉大学 大学院	後藤芳一	91
			24-H-12	地域の経営資源とテクニカルエイド供給に関する研究-ユニバーサルデザイン産業創出への公設試の寄与について	静岡県静岡工業技術センター	田村久恵	93
			24-H-13	福祉機器評価モニター事業の評価	神奈川県総合リハビリテーションセンター	藤井直人	95
			24-H-14	イーブン・アート・プロジェクトの試み	神戸芸術工科大学	見寺貞子	97

【一般演題】 2日目

8月25日(金)		会場 1-A (15号館1階)					
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
25日 9:00 ~ 10:40 100分	姿勢保持 2	工藤俊輔 秋田大学 医学部保 健学科	25-A-01	座位保持装置付室内浴槽の製作事例	株式会社ひげ工房	岡本 崇	99
			25-A-02	車載用座位保持装置の製作事例と課題	株式会社ひげ工房	古崎一路	101
			25-A-03	バランスシーティングによる座位保持装置	株式会社ひげ工房	三谷博人	103
			25-A-04	腹臥位姿勢保持具による重症児のQOL向上効果(症例報告)	東京小児療育病院・みどり愛育園	鈴木みほ	105
25日 10:50 ~ 12:30 100分	姿勢保持 3	大津慶子 首都大学 東京 保健福祉 学部	25-A-05	バランスシーティングによって食事姿勢が改善された筋ジス患者の症例	株式会社ひげ工房	上川享宏	107
			25-A-06	パーキンソン病患者への座位保持装置の製作	株式会社ひげ工房	松田 薫	109
			25-A-07	環境配慮型座位補助具のモニタリング研究1	首都大学東京健康福祉学部	木之瀬隆	111
			25-A-08	環境配慮型座位補助具のモニタリング研究2	台東区立老人保養施設千束	古賀 洋	113
25日 13:40 ~ 15:20 100分	車いす 3	西村重男 北海道立 心身障害 者総合相 談所	25-A-09	電動車椅子の走行軌跡およびジョイスティックコントローラ特性測定システムの開発	日本工業大学	片山滋友	115
			25-A-10	電動車いす用スライド型ジョイスティックの操作特性について	広島国際大学医療福祉学部医療福祉学科	坊岡正之	117
			25-A-11	施設内におけるハンドル形電動車いす利用に関する研究	大阪市立大学大学院	西岡基夫	119
			25-A-12	高齢者用電動車いすの開発- 運転操作能力特性の計測方法-	職業能力開発総合大学校福祉工学科	鈴木重信	121
25日 15:30 ~ 17:10 100分	車いす 4	江原喜人 総合せき 損セン ター	25-A-13	100円ショップ製品を利用した簡易シーティング	永生会地域リハビリテーション支援事業推進室・訪問看護ステーションとんぼ	石濱裕規	123
			25-A-14	シーティング適合サービス向上のためのニーズ把握と満足度調査	永生会地域リハビリテーション支援事業推進室	石濱裕規	125
			25-A-15	下肢障害幼児を対象とした自立移動支援装置の開発	職業能力開発総合大学校	垣本 映	127
			25-A-16	トイレ機能付き電動車椅子の開発に関する研究	八戸工業大学	小嶋高良	129

【一般演題】 2日目

8月25日(金)			会場 1-D (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
25日 9:00 ~ 10:40 100分	義肢装具 2	川村 慶 パシ フィック サプライ	25-D-01	義足使用に関する個人的、状況的考察	宇都宮大学	鎌田一雄	131
			25-D-02	MASの形状変更における適合への影響	川村義肢株式会社	谷 裕司	133
			25-D-03	安定して外観良くしゃがむための下腿義足の試作	川村義肢株式会社	田畑和徳	135
			25-D-04	(講演論文取り下げ)			
25日 10:50 ~ 12:30 100分	移動・ 交通 2	藤井直人 神奈川県 総合リハ センター	25-D-05	障害者等ITバリアフリープロジェクト	日本電気株式会社	足立重平	137
			25-D-06	視覚障害者に対する音声案内情報提供に関する基礎研究	徳島大学	竹中正典	139
			25-D-07	視覚障害者はどう歩くのか - 自立歩行の成立と視覚障害に対する適応技術 -	東京都心身障害者福祉センター	御旅屋肇	141
			25-D-08	障害者からみた居住地周辺のまちづくりと施設・設備の現状と課題	愛媛大学 教育学部	山澤 清	143
25日 13:40 ~ 15:20 100分	計測評価 2	田内雅規 岡山県立 大学	25-D-09	視覚障害者誘導用ブロックの白杖による検知・識別力に関する研究	徳島大学	山田直広	145
			25-D-10	弱視者による点字ブロック視認性に関する研究	徳島大学	湊 裕史	147
			25-D-11	盲人用赤外線音声案内情報装置を用いた方位検出精度に関する研究	徳島大学 大学院 工学研究科 エコシステム工学専攻	趙 鵬	149
			25-D-12	交差点環境騒音の再現と音響信号機の研究	徳島大学大学院	長尾将史	151
25日 15:30 ~ 17:10 100分	計測評価 3	坊岡正之 広島国際 大学	25-D-13	成人脳性まひ者へ処方されたシーティングバギーの計測システムの構成	北海道大学	八田達夫	153
			25-D-14	背もたれ角度と背もたれの荷重重心の関係について	製品評価技術基盤機構	三好英樹	155
			25-D-15	車いす走行定量的評価システムに関する研究- 走行環境計測用車いす (REM2004) の開発 -	神戸学院大学総合リハビリテーション学部	高見正利	157
			25-D-16	点字ブロック上走行時の車いすの振動に関する研究	徳島大学大学院	濱西敏雄	159

# 【一般演題】 2日目

8月25日(金)			会場 1-E (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
25日 9:00 ~ 10:40 100分	介助機器 2	田中芳則 なごや福 祉用具プ ラザ	25-E-01	特別支援教育を推進するバリアフリー生活 情報環境デザインのあり方に関する研究4 ノルウェーと日本の比較	首都大学東京健康福 祉学部	木之瀬隆	161
			25-E-02	特別支援教育を推進するバリアフリー生活 情報環境デザインのあり方に関する研究5 住宅へのリフター導入事例	東京電機大学大学院	井手愛子	163
			25-E-03	特別支援教育を推進するバリアフリー生活 情報環境デザインのあり方に関する研究6 養護学校寄宿舎における浴室へのリフター 導入事例	東京電機大学大学院	山田祥子	165
25日 10:50 ~ 12:30 100分	住 宅 2	松尾清美 佐賀大学	25-E-04	岐阜県障害者住宅改造チームアプローチ支 援事業の検証	中部学院大学	井村 保	167
			25-E-05	脊髄損傷者のための住宅改造支援システム	吉備高原医療リハビ リテーションセン ター	難波邦治	169
			25-E-06	知的障害に対する住環境整備-無断外出に 関する住宅での対応方法について	横浜市総合リハビリ テーションセンター	西村 顕	171
			25-E-07	在宅生活復帰に向けた住環境整備検討と今 後の検証について~ 脳性麻痺の方の住環 境整備事例から ~	松下電工エイジフ リーショップス株式 会社	中野 哲	173
25日 13:40 ~ 15:20 100分	入力装置 ・ デバイス 1	富山卓朗 星城大学	25-E-08	スイッチの適合事例-その4-	川村義肢(株) マーケ ティング部	日向野和夫	175
			25-E-09	PDCAサイクルに基づいた操作スイッチ選 択支援システムの改良	新潟大学大学院自然 科学研究科	小山堅治	177
			25-E-10	スイッチ操作制御用インタフェースの開発	日本福祉大学福祉テ クノロジーセンター	渡辺崇史	179
			25-E-11	随意力の範囲の変化に対応するスイッチシ ステムの基礎研究	北海道東海大学大学 院 理工学研究科 電 子情報工学専攻	島倉和史	181
25日 15:30 ~ 17:10 100分	コミュニ ケーショ ン 1	寺師良輝 総合せき 損セン ター	25-E-12	重度障がい者に対するIT関連支援事例	兵庫県立福祉のまち づくり工学研究所	北山一郎	183
			25-E-13	支援者向けコミュニケーション機器活用講 座の取り組み	日本福祉大学福祉テ クノロジーセンター	渡辺崇史	185
			25-E-14	二画面ユニバーサルデザイン携帯電話の試 作機開発	三菱電機	城戸恵美子	187
			25-E-15	難聴児や高齢者向け携帯端末による文字変 換ソフトの開発	エヌ・エム・シー	安田喜一	189
			25-E-16	携帯電話を用いたIEP(個別教育計画) 情報共有支援システム	広島大学	太田康寛	191

【一般演題】2日目

8月25日(金)			会場 1-H (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
25日 9:00 ~ 10:40  100分	社会保障 ・ 福祉	藤本次郎 神戸流通 科学大学	25-H-01	高齢者の生活状況に影響を与える要因	神戸学院大学	西垣千春	193
			25-H-02	介護保険における住宅改修の現状と課題～ 手すり工事の経験から～	(有)三電	古賀賢紀	195
			25-H-03	異職種による協働～職種の専門性の発揮と 相互理解～	西片医療福祉研究会	草水美代子	197
			25-H-04	総合的なケアとは何か～スウェーデンにお ける高齢者住宅の変遷からの一考察～	神戸学院大学	永瀬典子	199
			25-H-05	精神科リハビリテーションにおけるホームヘルプ サービスの現状と課題	神戸学院大学	阪田憲二郎	201
25日 10:50 ~ 12:30  100分	教育	佐伯文昭 関西福祉 大学	25-H-06	軽度発達障害児への支援と理解に関する一 考察～神戸市西区のニュータウンにおける 意識調査～	神戸学院大学	石田真愛	203
			25-H-07	教育における支援技術利用促進を目指した 情報提供：動画による操作説明の有効性	広島大学	長野紫穂	205
			25-H-08	発達障害のある児童の成長を促す木製玩具 の開発(第2報)	岐阜県生活技術研究所	木村公久	207
			25-H-09	情報機器を用いた障害学生就学支援	なごや福祉用具プラザ	田中芳則	209
			25-H-10	文字利用が困難な高齢中途視覚障害者のた めの理療教育課程における学習支援システ ムの開発並びに普及に関して	国立身体障害者リハビリ テーションセンター 研究所	伊藤和幸	211
25日 13:40 ~ 15:20  100分	自立と 技術支援 2	井村 保 中部学院 大学	25-H-11	支援工学技術サービスの今後のあり方に関 する提案①～大阪市援助技術研究室のこれ までの取り組みと今後の事業方針について ～	大阪市障害者福祉・ス ポーツ協会 大阪市職業リ ハビリテーションセン ター	米崎二郎	213
			25-H-12	支援工学技術サービスの今後のあり方に関 する提案②～リハビリテーションエンジニ アリングの役割と機能の再構築～	大阪市障害者福祉・ス ポーツ協会 大阪市職業リ ハビリテーションセン ター	米崎二郎	215
			25-H-13	支援工学技術サービスの今後のあり方に関 する提案③～新たな教育プログラムの試 行・・・eラーニングを介した技術移転～	大阪市障害者福祉・ス ポーツ協会 大阪市職業リ ハビリテーションセン ター	池田真紀	217
			25-H-14	福祉用具プランナー研修におけるeラーニ ング導入の有効性について	財団法人テクノエィ ド協会	寺光鉄雄	219
25日 15:30 ~ 17:10  100分	英語 セッション	畠中 規 横浜市総 合リハセ ンター	25-H-15	Commodification of a device with the rotating table to help independent eating.	Int'l. Univ. of Health and Welfare	Shigeru Tanaka	221
			25-H-16	Development of intelligent wheelchairs using advanced technologies -What I can do is beautiful-	National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities	Takenobu Inoue	223
			25-H-17	Proposition of a New Mobility Aid for Older Persons-Assuaging Psychological Conflict Associated with the Use of Assistive Technology-	Department of BioMedical Engineering, Waseda University	Misato Nihei	225
			25-H-18	Survey on development issues regarding assistive technologies for persons with dementia.	National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities	Rina Ishiwata	227



# 【一般演題】 3 日目

8月26日(土)			会場 1-A (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
26日 8:30 ~ 9:50 80分	車いす 5	岡田裕生 有限会社 車座	26-A-01	電動車いす走行操作を実現する姿勢・肢位 適合調整の取り組み-操作部調整パーツを 用いて-	石川県リハビリテ- ーションセンター	北野義明	229
			26-A-02	3本ハンドリム式片手用車椅子の坂道にお ける走行支援について	滋賀県立大学	安田寿彦	231
			26-A-03	骨軟骨発育不全症の方に対する作業椅子の 開発	兵庫県立福祉のまち づくり工学研究所	中村俊哉	233
			26-A-04	従来の標準車いす背もたれと張り調整背も たれの姿勢評価	北海道立心身障害者 総合相談所	西村重男	235
26日 14:00 ~ 16:00 120分	姿勢保持 4	児玉真一 川村義肢 株式会社	26-A-05	簡易型座位保持装置フレームの試作	橋本義肢製作株式会 社	鼻岡保之	237
			26-A-06	排泄姿勢保持を目的とした手すりの紹介	川村義肢株式会社	林威智郎	239
			26-A-07	自動設計システムによる座位保持装置の作 成	福島整肢療護園	中摩俊輔	241
			26-A-08	ヘッド保持の工夫	大阪府立箕面養護学 校	佐々木和彦	243

8月26日(土)			会場 1-D (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
26日 8:30 ~ 9:50 80分	義肢装具 3	北山一郎 兵庫県立 福祉のま ちづくり 工学研究 所	26-D-01	MRブレーキを応用した背屈制御機構組込 み足継手部の試作開発	橋本義肢製作株式会 社	富山弘基	245
			26-D-02	アクティブサポータの開発 -マルチレベル 制御の適用事例-	岡山理科大学大学院 工学研究科福祉シス テム工学専攻	富永知幸	247
			26-D-03	兵庫リハにおける筋電義手訓練システムの 紹介と現状報告	兵庫県立総合リハビ リテーションセン ター	溝部二十四	249
			26-D-04	仮想筋電義手による上肢切断者の把持・動 作訓練に関する研究	(株)オルトリハ・シス テム	竹内豊計	251
26日 14:00 ~ 16:00 120分	移動・ 交通 3	橋詰 努 兵庫県立 福祉のま ちづくり 工学研究 所	26-D-05	重度障害者の自動車搭乗時の現状と問題点	国立身体障害者リハ ビリテーションセン ター	熊倉良雄	253
			26-D-06	サンフランシスコのパラトランジットから 日本のSTS整備を考える	神奈川県総合リハビ リテーションセン ター	藤井直人	255
			26-D-07	パーキンソン病患者における自動車運転に 関する実態調査	大阪大学医学部附属 病院 リハビリテー ション部	高島千敬	257
			26-D-08	自動車運転自立への運転システムの工夫 - 先天性形成不全(三肢欠損)と先天性多発 性関節拘縮の方に対する支援-	横浜市総合リハビリ テーションセンター	飯島 浩	259

# 【一般演題】 3日目

8月26日(土)			会場 1-E (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
26日 8:30 ~ 9:50 80分	入力装置 デバイス 2	河合俊宏 埼玉県総合リハセ ンター	26-E-01	頸髄損傷者のための入力デバイスの感度調整	吉備高原医療リハセ ンター	六名泰彦	261
			26-E-02	筋ジストロフィー患者のパソコン操作と手指機能の特徴	独立行政法人国立病 院機構八雲病院	田中栄一	263
			26-E-03	呼吸器センサーを用いた電動車いすイン ターフェースの開発	テクノクラフト	北岡 剛	265
			26-E-04	液晶タッチパネルのコミュニケーションエ イドへの適用	横浜市泥亀福祉機器 支援センター	畠中 規	267
26日 14:00 ~ 16:00 120分	コミュニ ケーショ ン 2	伊藤和幸 国立リハ セーター 研究所	26-E-05	聴覚障害者の文字放送利用に関する調査研 究-他のメディアと対比した役割と受信者 像Ⅲ-	日本文字放送	東山なおみ	269
			26-E-06	聴覚障害者・高齢者のための報知音伝達シ ステム	立命館大学 情報バリ アフリー研究室	萬ヶ谷博規	271
			26-E-07	視覚障害者のための音声出力地図	立命館大学 情報バリ アフリー研究室	五島幸訓	273
			26-E-08	C1/2高位頸髄損傷者のパソコン操作-市 販ヘッドコントロールデバイスを使用して	総合せき損センター	賀好真紀	275
			26-E-09	「Excel」で自由に作れるコミュニケー ションエイドおよび学習支援システム	株式会社ユーキ・ト レーディング	佐野公治	277

8月26日(土)			会場 1-H (15号館1階)				
日時	セッション	座長	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
26日 8:30 ~ 9:50 80分	介護保険 介護予防	小嶋 功 神戸学院 大学	26-H-01	福祉用具と自立(律)の関連性について-介護 保険における車いす貸与の実態調査と文献より	佐賀大学医学部看護学 科	北村奈美	279
			26-H-02	電動車椅子および脚カトレニング機能を 備えた椅子	香川県立保健医療大 学 保健医療学部・教 養部	獅々堀彊	281
			26-H-03	歩行器型体重免荷歩行訓練装置の商品化	国際医療福祉大学大 学院	田中 繁	283
			26-H-04	トレッドミルを利用する簡易型体重免荷歩 行訓練装置と吊具の商品化	国際医療福祉大学大 学院	田中 繁	285
26日 14:00 ~ 16:00 120分	動作分析	古川 宏 神戸大学	26-H-05	寝返り動作における支軸の形成	弘前大学	原田智美	287
			26-H-06	折り紙の紙の大きさと上肢運動との関係	財団法人黎明郷弘前 脳卒中センター	小枝周平	289
			26-H-07	上がり框からの立ち上がりにおける下肢関 節可動域と運動様式との関係	医療法人ときわ会と ときわ会病院	澄川幸志	291
			26-H-08	体幹側屈運動における速度と運動様式の関 係	学校法人城東学園弘前 ホスピタリティーアカ デミー	岩間孝暢	293
			26-H-09	脳卒中片麻痺者の歩行自立度判定のための 帰結測定法からみた因子分析	神戸学院大学総合リ ハビリテーション学 部	小嶋 功	295

# 【インタラクティブセッション】 1日目

8月24日(木)

会場 1-FGKJ (15号館1階)

日時	セッション	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
24日 13:20 ~ 15:00 100分	インタラクティブ 1	24-FGKJ-01	車いす駆動時における車幅感覚の計測	弘前大学医学部保健 学科作業療法学専攻	平川裕一	297
		24-FGKJ-02	電動ティルト・リクライニング機能付き6 輪型電動車いすの製品化開発	横浜市総合リハビリ テーションセンター	宮本 晃	299
		24-FGKJ-03	いーカートの新入力方式(4点入力スイッチ 方式)	(株)有菌製作所	岩田裕孝	301
		24-FGKJ-04	脳損傷者の自動車運転リハビリテーション に向けた有効視野測定法の開発	フリーランス作業療 法士	藤田佳男	303
		24-FGKJ-05	姿勢保持装置用モジュラーフレームの開発 Ⅱ - 試作と適用 -	近畿福祉大学	繁成 剛	305
		24-FGKJ-06	姿勢支持性能と通気性を両立させた姿勢保 持バギーの試作(第3報:市販モデル)	神奈川県総合リハビ リテーションセン ターリハ工学研究室	辻村和見	307
		24-FGKJ-07	前かがみ姿勢を容易にとれる小児用車いす の開発	佐賀大学医学部附属 地域医療科学教育研 究センター	松尾清美	309
		24-FGKJ-08	通気性と体圧分散機能を考慮した車いす用 クッションとベッドマットの試作	佐賀大学医学部附属 地域医療科学教育研 究センター	松尾清美	311
		24-FGKJ-09	口腔内スイッチの試作	総合せき損センター	寺師良輝	313
		24-FGKJ-10	1スイッチリモコン「テレビトコール」と 外部スイッチの一体化	総合せき損センター 医用工学研究部	片本隆二	315
		24-FGKJ-11	小型タブレットを用いたキーボード・マウ ス・エミュレータの開発	星城大学 リハビリ テーション学部	畠山卓朗	317
		24-FGKJ-12	筋ジストロフィー症者を対象とした描画支 援機器の開発~音声操作型携帯用描画支援 機器の試作(再検討)~	横浜市総合リハビリ テーションセンター	上野忠浩	319
		24-FGKJ-13	脳血液量変化を利用したYes/No判定 装置「心語り」-モデルデータ選別ノウ ハウ-	(株)日立製作所	小澤邦昭	321
		24-FGKJ-14	視覚誘発電位を用いたBrain-Computer interfaceの設計と製作	慶應義塾大学	吉田善明	323

## 【インタラクティブセッション】2日目

8月25日(金)

会場 1-FGKJ (15号館1階)

日時	セッション	演題番号	演題名	所属	発表者	ページ
25日 13:40 ~ 15:20 100分	インタラクティブ 2	25-FGKJ-01	交感神経皮膚電位反応により作動するSSRスイッチ	愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所	青木 久	325
		25-FGKJ-02	RFIDを内蔵した絵カードによる重度言語障害者用補助コミュニケーションエイド	長野大学社会福祉学部	伊藤英一	327
		25-FGKJ-03	付加文字方式による走査式意思伝達装置の操作性評価(第2報)	神戸学院大学	奥 英久	329
		25-FGKJ-04	重度障害児とスキーを楽しむためのデュアルチェアスキーへの工夫 - スキーを楽しむための準備とスキーをした事による変化について -	神奈川県総合リハビリテーション工学研究室	沖川悦三	331
		25-FGKJ-05	磁気粘性流体、人工知能を利用した義足膝継手の使用経験	パシフィックサプライ株式会社	羽佐田和之	333
		25-FGKJ-06	福祉機器用CAD/CAMシステムの開発	川村義肢株式会社	高田洋一	335
		25-FGKJ-07	体幹前傾角の違いがスプーン操作中の上肢関節運動範囲に及ぼす変化	弘前大学医学部保健学科	上谷英史	337
		25-FGKJ-08	下肢のトレーニングを目的としたゲーム機の開発	株式会社ナムコ	小野雄次郎	339
		25-FGKJ-09	介護予防用トレーニング用具の開発	ダイヤ工業株式会社	川上真幸	341
		25-FGKJ-10	廃用症候群予防のためのベッド周辺機器の開発	横浜市総合リハビリテーションセンター	鈴木基恵	343
		25-FGKJ-11	白状使用者が認知しやすいカラーコーンおよびコーンバー(工事用安全資材)の開発	横浜市総合リハビリテーションセンター	青野雅人	345
		25-FGKJ-12	介助犬利用を支援する装置の開発(第2報) - ポール投げ機および自動給餌機 -	横浜市総合リハビリテーションセンター	藤記拓也	347
		25-FGKJ-13	老人デイサービスセンターにおける福祉教育の実践報告	社会福祉法人恵友会	佐々木正光	349